第128号 9.10.11月号



社協は、住民の参加により福祉の 発行所川崎市幸区社会福祉協議会 まちづくりをすすめる民間組織です

川崎市幸区戸手本町 1-11-5 川崎市さいわい健康福祉プラザ内 TEL:044-556-5500 FAX:044-556-5577 URL:http://www.saiwaiku-shakyojp/

▶この広報紙は共同募金の配分金で発行されています。
発行人 市 川 勝 一 編集人 市 川 勝 一 印刷所 野崎印刷紙器株式会社



目次

- 1. 第18回幸区社会福祉大会のご案内
- 2. 令和3年度事業報告
- 3. 令和3年度決算報告
- 4. さいわい健康福祉プラザからのお知らせ
- 5. 社協会員紹介

- 6. 赤い羽根共同募金が始まります
- 7. 慰問金配分の申請に関するお知らせ 食生活改善推進員養成教室のご案内
- プラザ祭りを開催します/第1回幸区ボッチャ大会開催! 幸50祭が開催されました/寄附者報告

川崎市幸区社会福祉大会のご案内 第18回

日時

令和4年 9月 2 2日(木) 13:00~16:00 終了予定

※開場 12:20

幸市民館大ホール(幸区役所前)

※入場無料・申込不要

第1部 顕彰式典

第2部 記念映画上映「ホームカミング」

幸区社会福祉協議会では、次のとおり川崎市幸区 社会福祉大会を開催いたします。

第1部では地域福祉活動の功労者及び本会にご寄 附いただいた方の顕彰式典、第2部では映画「ホー ムカミング」を上映します。

併せて区内障がい者作業所などの活動紹介や製品 の販売を行います。多くの皆様のご来場を心より お待ちいたしております。

上映映画「ホームカミング」

定年退職した主人公が、高齢化が進む地元の街を 活性化させるべく奮闘する姿を描いたハートフルコ メディ。定年退職を迎えた鴇田が暮らす郊外の街" 虹の斤タウン"は、かつてはニュータウンとして名を はせたが、いまや平均年齢68歳の高齢の街となっ ていた。鴇田は街に活気を取り戻そうと、同世代の 仲間たちと共に地元のお祭りを復活させるべく行動 を開始するが…。

この街の危機を救うのは、平均年齢68歳の老人 たち。笑いと涙、そして冒険たっぷりのニュータウ ン人情喜劇。

もっと不器用に、もっと貪欲に、 人生を楽しもうじゃないか。



◎「ホームカミング」製作委員会

問合せ

幸区社会福祉協議会 地域課

電話: 0 4 4 - 5 5 6 - 5 5 0 0 Fax: 0 4 4 - 5 5 6 - 5 5 7 7

※車椅子で来場される方、第1部顕彰式典について手話 通訳・要約筆記等の必要な方は9月9日(金)までに ご連絡ください。

金加多年度 事 業 報 告

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、中止や縮小した事業がありましたが、感染予防対策を講じ、工夫を凝らして、少しずつ活動再開に向けて動き出しました。

(2) 住民交流活動拠点事業(2) 3

乳幼児から高齢者まで世代を超えた多くの方々に利用していただき「誰もが顔見知りになれる」交流の場、 気軽に立ち寄れる地域の「陽だまり」を運営しました。

小倉の駅舎陽だまりの運営

登録 会員 数 1,748 名 (令和3年度新規登録者 10名) 年間利用者数 2,708名

高齢者フリーパスの販売もしています。

塚越の陽だまりの運営

登録 会員数 1,745名(令和3年度新規登録者7名) 年間利用者数 2,366名

河原町の陽だまりの運営

年間利用者数 1,484名

高齢者フリーパスの販売もしています。

ポランティアセンターの運営

ボランティア活動の重要性を踏まえ、グループや団体への助成、活動の輪を広げるべく講座等を開催し、依頼に応じたボランティアコーディネートをしました。

- ・ボランティア活動に関する啓発、支援、情報提供 (59 件)
- ・ボランティア講座(4回開催)
- ・ボランティア交流会 [オンライン勉強会] (22 名参加)
- ・福祉体験学習チャレンジボランティア (2ヶ所)
- ・ボランティアグループ等への活動助成(12件)
- ・福祉教育の推進と体験グッズの貸出講師派遣・協力(7ヶ所 8回)
- ・ボランティア保険・行事用保険の受付
- ・車椅子の貸出(79件)

『移送サービス事業の展開》)

通常の交通機関を利用することが困難な高齢者・ 障がいのある方を対象に福祉車両で医療機関や公 共機関への移送サービスを行いました。

- ・登録会員数6名 年間利用件数87件
- ・移送ボランティアフォローアップ研修の実施(16名参加)、 交流会の実施(16名参加)

🦟 🧷 会員・賛助会員の募集 🥎 🞧

- ・会員 111 施設、団体、グループ、機関
- ・会費 1.693.800円
- · 賛助会員 4.827件
- ・ 賛助会費 7,268,500円

混 *C* 総合相談



日々寄せられる様々な相談に対応するため、「共通相談カード」による情報の共有化を図り、社協の組織を生かした相談対応に努めました。職員の相談対応能力向上のため、研修に積極的に参加しました。

·相談件数 1,332件

『 子育て支援 「 一 」 『

行政やボランティア団体など幅広い関係機関、団体、 地域との協議を行い、地域で取り組む子育て支援を進 めました。

- ・保健福祉センター、子育て関係機関等と 協働し情報提供(おこさまっぷ編集)
- ・プラザ祭りの開催(作品展示を中心に実施)
- ・みんなで子育てフェアさいわい共催
- ・地区社協で実施する子育て支援事業の助成

高齢者福祉事業



- ・川崎市高齢者外出支援乗車事業 (高齢者フリーパスの発行) さいわい健康福祉プラザ 2,339 枚 小倉の駅舎陽だまり 1,748 枚 河原町の陽だまり 806 枚
- ・高齢者ふれあい活動の支援 (会食、配食、ミニデイサービス事業)

? () 障害者福祉事業



- ・精神保健福祉講座の共催
- ・地域リハビリ、ミニデイケアへの支援

🎧 🧷 老人いこいの家の管理運営) 🕟

総合相談窓口にて、情報提供や助言に努めました。また施設の安全管理に重点を置き、不良箇所の整備に努めました。

- ・老人いこいの家の運営(区内6ヶ所)年間利用者数 40,738名
- ・教養講座、入浴事業の実施
- ・「いこいの家まつり」の開催(作品展として実施)

√ 広報啓発事業 ✓

- ・広報紙「幸区の社会福祉」の発行(新型コロナウイルス 感染症の影響により年3回発行、回覧または全戸配付)
- ・幸区社協通信の発行(毎月会員向け)
- ・幸区社会福祉大会の開催 (表彰式のみ実施)
- ・区民祭への参加、協力(区民祭中止)
- ・ホームページの公開・運営

幸区民生委員•児童委員協議会事務局

・各種会議、研修会の実施

№ 川崎市あんしんセンター事業)

援助が必要な高齢者や障がい者が、地域の中で自立した生活を送ることができるよう、関係機関と密に連携を図りながら事象を実施しました。

- ・日常生活自立支援事業に関わる相談 744名
- ・成年後見制度の概要や申立支援に関わる相談 162名

神奈川県共同募金会幸区支会事務局

共同募金運動の実施



・生活福祉資金の貸付 貸付決定件数 8件 特例貸付決定件数 1,786件

・さいわい健康福祉プラザ(老人福祉センター)

年間利用者数 12,230 名 新規登録者数 120 名

金加多年度 決 算 報 告

自:令和3年4月1日 至:令和4年3月31日

(単位:円)

(単位:円)

収入合計	78,191,880
会費収入(会費・賛助会費)	8,983,300
寄附金収入	1,429,189
経常経費補助金収入	3,437,488
事業収入	411,276
受取利息配当金収入	1,234
その他の収入	36,827,917
固定資産売却収入	0
前年度繰越額	27,101,476

次年度繰越額	26,826,315

支出合計	51,365,565		
幸区支部運営事業	10,104,076		
調査研究、企画広報、連絡・調整事業	940,571		
助成事業	4,204,000		
地域福祉活動、在宅福祉活動、ボランティア活動振興事業	6,869,204		
一般募金配分金事業	5,860,935		
年末募金配分金事業	9,165,904		
福祉パルさいわい運営事業、日常生活自立支援事業	400,736		
生活福祉資金貸付事業	3,932,739		
金品援護事業	1,320,419		
老人いこいの家指定管理事業	8,566,981		

● 貸 借 対 照 表 令和4年3月31日現在

	X 10 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1 /1	
〈資産の部〉	勘定科目	当年度末金額
	流動資産	31,195,658
	現金預金	28,389,500
	事業未収金	1,698,720
	貯蔵品	41,531
	立替金	0
	前払金	0
	事業区分間貸付金	394,541
	拠点区分間貸付金	671,366
	仮払金	0
	固定資産	18,342,639
	その他の固定資産	18,342,639
	車輌運搬具	3
	器具及び備品	107,898
	幸区支部運用資金積立資産	8,577,527
	幸区支部緊急時対応積立資産	9,657,211
	資産の部合計	49,538,297

〈負債の部〉	勘定科目	当年度末金額			
	流動負債	4,369,343			
	事業未払金	1,652,437			
	預り金	928,308			
	前受金	20,000			
	拠点区分間借入金	1,768,598			
	負債の部合計	4,369,343			

〈純資産の部〉	勘定科目	当年度末金額
	その他の積立金	18,234,738
	幸区支部運用資金積立金	8,577,527
	幸区支部緊急時対応積立金	9,657,211
	次期繰越活動増減差額	26,934,216
	(うち当期活動増減差額)	△ 205,546
	純資産の部合計	45,168,954

さいわい健康福祉プラザからのお知らせ

(2階・老人福祉センター)

さいわい健康福祉プラザは、川崎市在住・60歳以上の方が、団体活動、お風呂、囲碁、将棋な ど、さまざまな活動のためにご利用いただける施設です。

利用時間

月~土曜日 9:00~16:00

(日・祝・年末年始は休館 なお、敬老の日は利用できます)

問合せ

044-541-8000

※ご利用に際しては、利用者登録が必要になります。(本人確認証明書必要)

令和4年度後期講座ご案内10月~

講座名・講師名	内 容	曜日	時間	回数	定員	教材費
リフレッシュ体操 A 清水 泰平先生	ストレッチや筋力強化等、気持ちよく体を動かし、楽しみながら 体力作りを目指しましょう。	火	午後	5	20	無
リフレッシュ体操 B 清水 泰平先生		火	午後	5	20	無
筋膜リリース ストレッチ 小田 恵子先生	多くのアスリートや有名人が実践している『筋膜リリース』 テニスボールを使用し、誰でも気軽に行えるストレッチです。 みんなで楽しみながら健康的な体になってみませんか?	月	午前	5	15	無
ストレッチ健康体操 中村 博子先生	無理をせず、楽しく体操しましょう。 そして体力づくり・健康づくり・仲間づくりをしましょう。	水	午前	5	15	無
「紫式部日記」を読む。 中村 ひろ子先生	「紫式部日記」は、平安時代の高級の宮廷生活を回想した貴重な日記です。藤原道長が娘彰子に寄せる期待や紫式部がライバル視した清少納言と定子のサロンとの対比などを読んでいきます。	水	午後	10	20	有
簡単な英語入門 伊藤 壽夫先生	中学1.2年生程度の英語を読んで理解するとともに、書けるようにもなれるよう一緒に勉強しましょう!	水	午前	7	10	有
銅板入門 林 ミツ子先生	厚さ2mmの銅の薄い板を鉄筆とヘラで文字や絵柄を浮き出します。 薄い硫黄の液で黒く着色し明暗に磨き、仕上げます。ウェルカム スタンド・ぶどう・雪景色の額入り3作品を5回で仕上げます。	金	午後	5	5	有
シニア向けスマホ講座 (iPhone) 藤井 靖子先生	はじめてスマートフォンを使うシニアの方向けの講座です。講座では、スマートフォンの持ち方、電源の入れ方や電話機能の使い方などの基本操作から E メールの使い方、便利なアプリケーション	月	午後	6	15	有
シニア向けスマホ講座 (Android) 藤井 靖子先生	の使い方などを丁寧にお伝え致します。 講師と一緒に操作しながら楽しく使ってみましょう。 ※iPhone・・・第1月曜日(1月のみ第3月曜日) Android・・・第3火曜日(1月のみ第4月曜日)	月	午後	6	15	有

中込期間 **令和4年9月1日(木)~10日(土)** 9:00~16:00 (日曜日・祝日は休館)

日程・費用 令和4年10月~令和5年3月 ※順次開講 詳細は老人福祉センターまでお問合せください。

申込場所 さいわい健康福祉プラザ2階受付(老人福祉センター)

申込方法 窓口にて直接ご本人がお申込みください。(電話・FAX での申込不可) 「申込書(老人福祉センターで配布)」に必要事項を記入し提出してください。 63 円の郵便はがき(結果通知用)をお持ちください。※裏面が無地のものに限る。

※次回講座は【冬期講座】1月から開講予定です。 詳細は、市政だより11/1号 プラザ便り11月号をご確認ください。

社協会員紹介

傾聴ボラシティアさいわい

傾聴ボランティアさいわいは2011年4月に幸区役所主催傾聴ボランティア養成 講座受講者有志 15 名で設立したお話を聞かせていただくボランティアです。

特養・有料・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅・個人宅・障がい者(児) 在宅介護者の会・子育世代家族・病院等において月1回活動します。コロナ禍で活 動制限されていますが、月1回の定例会でミーティング、講座開催等会員の親睦と 知識向上に努めています。現在会員数26名。参加ご希望者を募集しています。





問合せ

幸区社会福祉協議会 地域課 ☎044-556-5500

oooctinceカフェoooc

だれでもカフェは、2021年10月に結成をいたしました。地域の「たまり場」と して、皆さまの「居場所」作りの実現と、地域に根差した活動を目的としています。 美味しいコーヒーとともに、お話ししたり音楽や落語を聞いたり、折り紙・フラ ダンスと楽しいひとときを過ごしませんか。

活動日時:さいわい健康福祉プラザ1階ホール A 毎月第1金曜日 12時30分~15時

イベント: 9月2日(金) ビニール袋入れ 10月は開催中止となりました。

賛助金として100円をカフェにてお願いしています。





問合せ

☎044-544-3941(梅原)



10月1日から 赤い羽根共同募金が始まります



毎年全国一斉にスタートする赤い羽根共同募金運動は、社会福祉法に定められた公的な募金運動で あり、10月1日から行われます。

赤い羽根共同募金は「計画募金」とも言われ、神奈川県内の子どもたちや高齢者、障がいのある方を 支えるために、福祉施設や団体及び社会福祉協議会などから配分の申請を受け、それに必要な総額(目標 額)を定めて募金活動を行っています。

集められた募金は、福祉活動を行う団体への助成や福祉施設の送迎車両などに配分されます。また、 |大規模な災害が起こった際の備えとなる「災害等準備金||として、県共同募金会に一部が積み立てられ ています。

「おたがいさま」の気持ちでつなぐ共同募金運動に、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたし ます。

寄付金が配分されるまで



民間福祉団体からの配 分申請を受け付けます。

4月中旬~6月末



募金期間中、各方面へ使 途計画を公表して、寄付 金を募集します。

10月1日~12月末



配分委員会で配分申請 事業の内容を審査しま す。委員18名が分担し て配分申請施設の実地 調査も行います。

11 月~翌年 2 月末



理事長・評議員会で配分 を決定します。理事・評議 員は地域の代表・各界の 代表で構成されています。

3月中旬

戸別募金や街頭募金、法人 募金、校内募金、イベント 募金、職域募金などで募金 をお願いします。

申請した団体が、集めた募金をどの ような事業に使おうとしているか、 地域の代表者等で確認し、話し合い 許可するかを決めます。

令和3年度 募 金 実 績

赤い羽根共同募金 年末たすけあい募金

12,392,382円 8,800,687円



配分決定を受けた福祉 団体による、様々な福祉 活動が展開されます。

4月~



共同募金×川崎フロンターレ ポスター



ラゾーナ川崎プラザでの募金 活動

赤い羽根共同募金運動期間に限り、川崎フロン ターレとコラボレーションしたピンバッジを 取り扱っています。数に限りがありますので、 下記までお問い合わせください。地域の皆様の 温かいご協力をお願いいたします。



共同募金 PR 大使 野毛山動物園のオグロワラビー「オハナ」



2022 川崎フロンターレ コラボデザイン

問合せ 神奈川県共同募金会川崎市幸区支会(幸区社協内) ☎044-556-5500

《年末たすけあい運動 [慰問金] 配分の申請に関するお知らせ》

毎年12月1日~31日にご協力いただいております「年末たすけあい運動」の募金は、福祉ニーズを持つ世帯への年末慰問金として、民生委員を通して配分されます。要件に該当し、慰問金の配分を希望される方は、10月31日必着で申請をしてください。

対 象 世 帯 令和4年9月1日現在、次の(1)~(4)いずれかの項目に該当するご本人が非課税であり、かつ幸区在住である世帯。

- (1)身体障害者手帳1・2級の方がいる世帯
- (2) 療育手帳Aの方がいる世帯
- (3)精神障害者保健福祉手帳1・2級の方がいる世帯
- (4) 要介護認定4・5の方がいる世帯
- ※年末慰問金は、世帯に対して配分します。
- ※生活保護受給世帯、施設・グループホーム等で生活されている方、長期入院されている方は対象外となります。

申請締切令和4年10月31日(月)必着

申請方法所定の申請書に必要事項を記入し、証明書類を添付の上、申請先へ直接または郵送。

申請書配布場所 ●幸区社会福祉協議会(さいわい健康福祉プラザ内)

- ●小倉の駅舎 陽だまり
- ●幸区役所保健福祉センター2階(高齢・障害課)
- ●塚越の陽だまり

●日吉出張所

●河原町の陽だまり

- ●幸区内老人いこいの家
- ※なお、申請書は幸区社協ホームページからもダウンロードできます。

慰問金配分方法 令和4年12月下旬、民生委員児童委員が個別に配付。

個人情報の取扱い 申請者の個人情報は、当事業のみに使用し適正に取扱います。

申請先・問合せ先 川崎市幸区社会福祉協議会 地域課 〒212-0023 川崎市幸区戸手本町1-11-5 ☎044-556-5500 FAX 044-556-5577

令和4年度 食生活改善推進員養成教室のご案内

「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、幅広い年代を対象に減塩やバランスの良い食事の大切さなどを伝えるボランティアの養成講座(3日間コース)です。受講された方は、食生活改善推進員(ボランティア)として地域で活動できます。詳しくはお問い合わせください。

程 内 開講式 11月18日(金) 2. 講義「健康づくりと食事」 13:30~15:30 3. 活動紹介「食生活改善推進員の活動の実際」 11月25日(金) 1. 講義「健康づくりと運動」 13:30~15:30 2. 実技「今日からできる運動講座」/講師:小田祥大先生(健康運動指導士) 1. 講義「栄養バランスと調理の基本」「食事バランスガイドの活用」 12月2日(金) 2. 活動体験「やさしい在宅介護教室」 13:30~15:30

場 所 幸区役所 3 階ホール (開始 15 分前より受付いたします)

対 象 食と健康づくりに関心がある区民 10名(先着順)

受 講 料 無料 持 ち 物 筆記用具

申込受付開始 令和4年10月17日(月)9:00~ 電話または幸区役所2階4番窓口

問 合 せ 幸区役所地域みまもり支援センター地域支援課 ☎044-556-6693

プラザ祭りを開催します

プラザに来れば、みんな友達!赤ちゃんも高齢者も大歓迎! 思いっきり楽しみましょう♪3年ぶりのプラザ祭りにぜひご参加ください。 キャラクター 「はっぴぃ」

10月15日(土)・16日(日)10:00~15:00 ※幸区民祭と同日開催

さいわい健康福祉プラザ

第1回 幸区ボッチャ大会開催!

小学生から高齢者まで、幅広い世代の選手が優勝を目指して熱い戦いを繰り広げます。 ぜひ応援に来てください!

ボッチャ体験コーナー、福祉施設の自主製作品の販売コーナーもあります。

時 1 0月10日(月・祝) 13:00~17:30

| 会 場 | 幸スポーツセンター



率 50 祭 が 開催 3 ねま むた

6月4日(土)に開催された幸区制50周年記念事業「幸50祭」に伴い、区社協、老人福祉セン ター、幸こども文化センターとの共催でイベントを開催しました。延べ 2 千人にご来場いただき 盛況となりました。

社協事業、地区社協、民生委員児童委員協議会の活動紹介展示のほか、幸こども文化センターや 市立看護大学の学生の皆様にもご協力いただき、工作や高齢者疑似体験なども行いました。



ご来場のただいたみなさま、ありがとうございました!

寄附者報告 敬称略 令和4年4月25日~令和4年7月31日

■ 寄附金 東急リゾーツ&ステイ・石勝エクステリア共同事業体 川崎生田緑地ゴルフ場 さんばぁ食堂、匿名